

愛知教育大学附属高等学校を目指すみなさんへ

英語の入試問題について

本校英語科では、スクール・ポリシーに基づいてサブジェクト・ポリシーを策定しています(別表)。
入学者選抜の試験では、サブジェクト・ポリシーに則って以下のように出題します。

- 試験時間：** 45分(リスニング問題を含む)
点数： 40点満点(リスニング問題10点前後を含む)
出題の目的： 中学校までの既習事項を自分のものとして、読んだり聞いたりして理解し、また、場面に応じて表現できるかを測る。

具体的には、以下の力を測ります

【知識・技能】

中学校までで既習の語句や熟語、文法項目について、読んだり聞いたりして正しく理解できるか、また、適切に活用できるか。

【思考力・判断力・表現力】

中学校までで既習の語句や熟語、文法、表現を応用して

- ・初めての文章や会話を読んだり聞いたりして、多様なテキストから筆者や話者の意図を正しく汲み取ることができるか。
- ・初めての文章や会話を読んだり聞いたりして、相手の立場や場面に応じた表現ができるか。

令和5年入試以降の変更点

- ・「英語」の試験時間にリスニング問題と筆記問題の両方を受験します。
(リスニング試験と筆記試験の間の時間を区切りません)
リスニング問題を最初に放送しますが、解答はいつしてもかまいません。
- ・リスニング問題では、質問および解答の選択肢が印刷してあります。
本文や会話文の内容把握に重点を置くためです。